目次

第１篇 JR の運賃・料金

Introduction １：はじめに
No.１：ＪＲ運賃・料金 ①（運賃と料金、乗車券類の発売時期、年齢区分）

No.２：ＪＲ運賃・料金 ②（運賃の算出と割引き）
１．幹線と地方交通線　２．運賃の算出（同一会社内の場合）
３．運賃の算出（会社間にまたがる場合）　４．運賃の割引

本資料に掲載

No.３：ＪＲ運賃・料金 ③（運賃計算の特例Ⅰ）
No.４：ＪＲ運賃・料金 ④（　〃　Ⅱ）
期間限定版：2026 年３月までの規則 – 以降、廃止予定 –
No.５：ＪＲ運賃・料金 ⑤（料金の種類）
No.６：ＪＲ運賃・料金 ⑥（料金計算の特例Ⅰ）
No.７：ＪＲ運賃・料金 ⑦（　〃　Ⅱ）
No.８：ＪＲ運賃・料金 ⑧（　〃　Ⅲ）
No.９：ＪＲ運賃・料金 ⑨（団体旅客の取扱い）
No.10：ＪＲ運賃・料金 ⑩（乗車券類の有効期間）
No.11：ＪＲ運賃・料金 ⑪（乗車券類の払戻し）
No.12：ＪＲ運賃・料金 ⑫（乗車変更、運行不能、列車の遅延、乗車券類の紛失）
No.13：ＪＲ運賃・料金 ⑬（特別企画乗車券）
No.14：ＪＲ運賃・料金 ⑭（時刻表の読み取り）

国内版と共通

第２篇 貸切バスの運賃・料金計算
No.12：貸切バスの運賃・料金

第3篇 宿泊料金の計算
No.13：宿泊料金の計算

第4篇 フェリーの運賃・料金計算
No.14：フェリーの運賃・料金の計算

第5篇 国内航空の運賃・料金の計算
No.15：国内航空の運賃・料金 ①（航空運賃と航空券の規則）
No.16：国内航空の運賃・料金 ②（さまざまな航空運賃）

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

No.2：JR運賃・料金②（運賃の算出と割引き）

運賃は「輸送に対する対価」であり、距離を基準に設定されています。しかし、移動距離によって単純に比例する訳ではなく、路線や会社により算出方法が異なります。この点をしっかり理解しましょう。

1. 幹線と地方交通線

① 全国の路線は、以下のように幹線と地方交通線に分けられ、異なる運賃を適用します。地方交通線の方が高額です。

幹線：全国の主要地域を結び、輸送量が比較的多い路線。JR版の時刻表では黒い線で表示されています。

《例》東海道本線、中央本線、東北本線、山陽本線、山陰本線、予讃線、土讃線、鹿児島本線、など 60 路線以上

地方交通線：幹線に比べて、輸送量の少ない路線。いわゆる「ローカル線」のことです。JR版の時刻表では青い線で表示されています。

《例》宗谷本線、八高線、小海線、飯田線、和歌山線、徳島線、久大本線　など 90 路線以上

路線名を覚える必要は全くありません。

② 駅間の距離の表示は、幹線と地方交通線は以下のように異なっています。

幹線の場合	地方交通線の場合
東京 ――（東海道本線）―― 熱海	岐阜 ――（高山本線）―― 富山
営業キロ：104.6 キロ	営業キロ：225.8 キロ 換算キロ：248.4 キロ
＊営業キロのみで表示される。	＊営業キロと換算キロの2種類で表示される。

営業キロ：ほぼ実測に基づいて表示される距離。

換算キロ：営業キロを約 10%増しした距離。幹線とまたがって乗車する場合などに適用される。

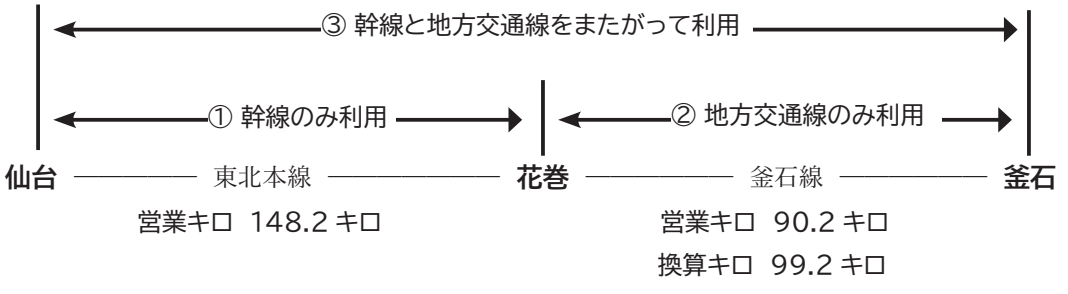
正式には「賃率換算キロ」といいます。

擬制キロ：上記の換算キロとほぼ同じ意味であるが、JR四国とJR九州ではこの名称を用います。

2. 運賃の算出方法（同一会社内の場合）

運賃は距離を算出して運賃表に当てはめて求めますが、会社や利用路線により少し異なります。
まず、同一会社内のみを利用する場合について説明します。

a. 本州 3 社（JR東日本、JR東海、JR西日本）内とJR北海道内の場合



 © Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

① 幹線のみ利用するときは、

営業キロを用いて、本州３社の「幹線用運賃表」から算出します。

148.2 キロ → 149 キロ（小数第１位を切り上げ） → 2,640 円

② 地方交通線のみを利用するときも、

営業キロを用いて、本州３社の「地方交通線用運賃表」から算出します。　運賃表を使い分けます。

90.2 キロ → 91 キロ（小数第１位を切り上げ） → 1,690 円

③ 幹線と地方交通線にまたがって利用するときは、

営業キロ（幹線）と換算キロ（地方交通線）を合算し、本州３社の「幹線用運賃表」から算出します。

合算した数値を「**運賃計算キロ**」といいます。

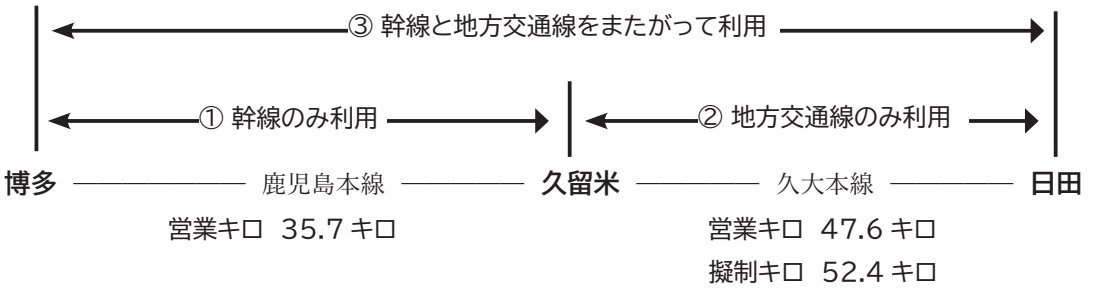
148.2 キロ＋ 99.2 キロ＝ 247.4 キロ → 248 キロ（小数第１位を切り上げ） → 4,510 円

《資料》

本州3社の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
121 ～ 140 km	2,310 円
141 ～ 160 km	2,640 円
221 ～ 240 km	4,070 円
241 ～ 260 km	4,510 円

本州3社の地方交通線の運賃表	
営業キロ	片道運賃（基準額）
83 ～ 91 km	1,690 円
92 ～ 100 km	1,880 円

b. JR四国内、JR九州内の場合



① 幹線のみ利用するときは、

営業キロを用いて、JR九州の「運賃表」から算出します。　ＪＲ九州と四国は運賃表が１種類です。

35.7 キロ → 36 キロ（小数第１位を切り上げ） → 870 円

② 地方交通線のみを利用するときは、

擬制キロを用いて、JR九州の「運賃表」から算出します。　ここがａ．と異なる点です。

52.4 キロ → 53 キロ（小数第１位を切り上げ） → 1,300 円

③ 幹線と地方交通線にまたがって利用するときは、

営業キロ（幹線）と擬制キロ（地方交通線）を合算し、JR九州の「運賃表」から算出します。

合算した数値を「**運賃計算キロ**」といいます。

35.7 キロ＋ 52.4 キロ＝ 88.1 キロ → 89 キロ（小数第１位を切り上げ） → 1,930 円

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

《資料》

JR九州の運賃表	
営業キロ （運賃計算キロまたは擬制キロ）	片道運賃
31 ～ 35 km	760円
36 ～ 40 km	870円
41 ～ 45 km	990円
51 ～ 60 km	1,300 円
81 ～ 90 km	1,930 円

[Check Test №1]

《資料》の運賃表を参照して、次の記述が正しければ〇を、誤っていれば×を付けなさい。
（ただし、途中の駅では下車しないものとします。）

（1）秋田～弘前間の大人1名の片道運賃は 2,640 円である。

秋田 ――――――（奥羽本線）―――――― 弘前
営業キロ：148.4 キロ

（2）網走～上川（かみかわ）間の大人1名の片道運賃は 5,170 円である。　網走と上川は、北海道内の都市です。

網走 ――――――（石北本線）―――――― 上川
営業キロ：189.1 キロ
換算キロ：208.0 キロ

（3）福井～東舞鶴間の大人 1 名の片道運賃は 2,640 円である。

福井 ―――（北陸本線）――― 敦賀（つるが） ―――（小浜線）――― 東舞鶴
営業キロ：54.0 キロ　営業キロ：84.3 キロ
換算キロ：92.7 キロ

（4）徳島～阿波海南間の大人1名の片道運賃は 1,640 円である。

徳島 ――――――（牟岐（むぎ）線）―――――― 阿波海南
営業キロ：77. 8キロ
擬制キロ：85. 6キロ

（5）高知～穴吹間の大人1名の片道運賃は 2,750 円である。

高知 ―――（土讃線）――― 佃 ―――（徳島線）――― 穴吹
営業キロ：87.8 キロ　営業キロ：30.3 キロ
擬制キロ：33.3 キロ

（6）南宮崎～串間間の大人1名の片道運賃は 1,680 円である。

南宮崎 ――――――（日南線）―――――― 串間
営業キロ：77.0 キロ
擬制キロ：81.8 キロ

 © Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

（7）川内（せんだい）～山川間の大人1名の片道運賃は 2,130 円である。

川内 ―――（鹿児島本線）――― 鹿児島中央 ――（指宿枕崎線）―― 山川
営業キロ：46.1 キロ　　営業キロ：50.0 キロ
擬制キロ：55.0 キロ

（8）東京～仙台間の、大人１名と小児１名の片道運賃の合計は9，070円である。

東京 ――――――（東北本線）―――――― 仙台
営業キロ：351.8 キロ

《資料》本州 3 社の幹線用及び地方交通線用運賃表、JR 四国及び九州の運賃表　抜粋

本州3社の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
121 ～ 140 km	2,310 円
141 ～ 160 km	2,640 円
341 ～ 360 km	6,050 円

JR北海道の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃
181 ～ 200 km	4,400 円
201 ～ 220 km	4,840 円

本州3社の地方交通線の運賃表	
営業キロ	片道運賃
129 ～ 146 km	2,640 円
147 ～ 164 km	3,080 円

JR北海道の地方交通線の運賃表	
営業キロ	片道運賃
183 ～ 200 km	4,840 円
201 ～ 219 km	5,170 円

営業キロ（運賃計算キロまたは擬制キロ）	JR四国の運賃表	JR九州の運賃表
	片道運賃	片道運賃
71 ～ 80 km	1,640 円	1,730 円
81 ～ 90 km	1,830 円	1,930 円
91 ～ 100 km	2,010 円	2,130 円
101 ～ 120 km	2,310 円	2,420 円
121 ～ 140 km	2,750 円	2,860 円

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

3. 運賃の算出方法（会社間にまたがる場合）

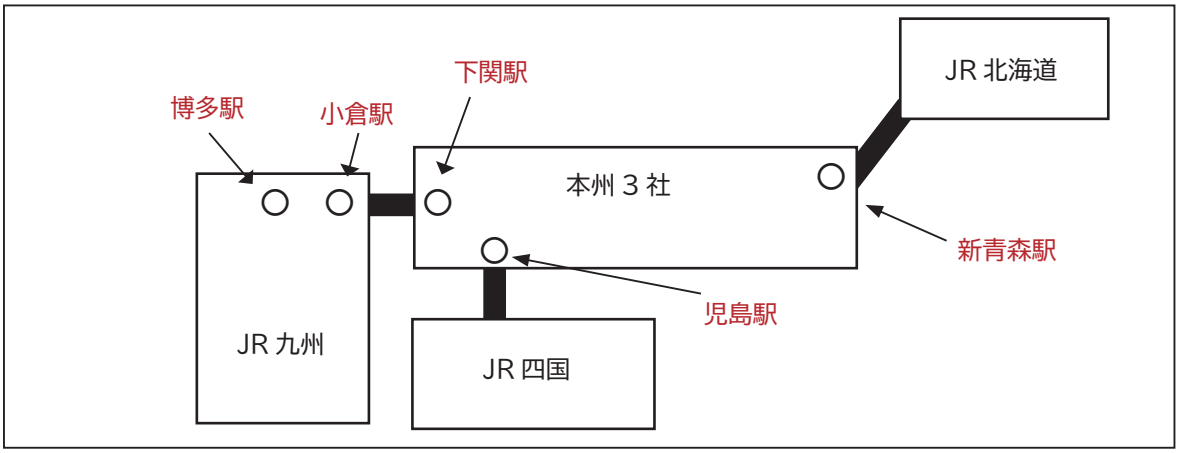
JR 各社の運賃は分割後も全社共通でしたが、1996 年に3島会社（JR 北海道、JR 四国、JR 九州）の運賃がそれぞれ値上げされました。これにより本州3社（JR 東日本、JR 東海、JR 西日本）と3島会社にまたがって乗車する場合には、3島会社については差額を徴収することになりました。　本州３社の運賃は共通です。

しかし、2026 年 3 月から 3 島会社のうち JR 東日本が値上げを予定しているため、計算方法が少し変わります。

a. 境界駅

本州3社と3島会社の境界は以下の各駅です。

本州3社	境界駅	3島会社
JR 東日本	――東北新幹線・奥羽本線―― 新青森駅 ――北海道新幹線――	JR 北海道
JR 西日本	――瀬戸大橋線―― 児島駅 ――瀬戸大橋線――	JR 四国
JR 西日本	（在来線利用）――山陽本線―― 下関駅 ――山陽本線――	JR 九州*
	（新幹線利用）――山陽新幹線―― 小倉駅 ――鹿児島本線・日豊本線――	
	（新幹線利用）――山陽新幹線―― 博多駅 ――九州新幹線・鹿児島本線―	

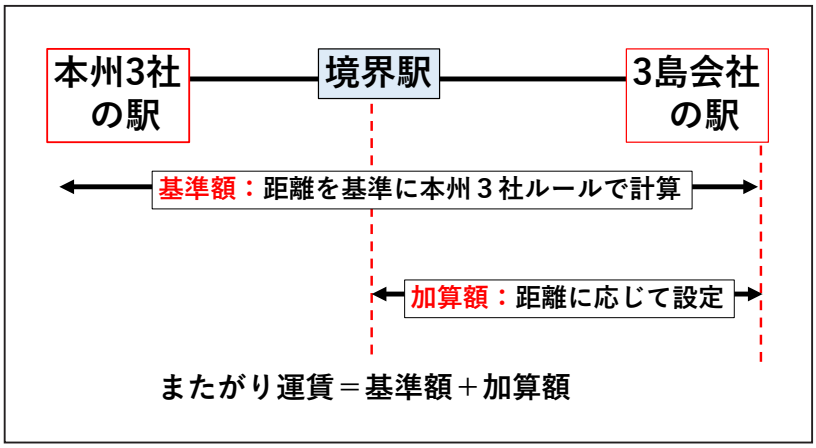


* JR 西日本と JR 九州の境界駅は、在来線（新幹線以外の路線のこと）を利用するときは下関駅、新幹線を利用するときは在来線との乗継駅（小倉駅または博多駅）です。山陽新幹線は JR 西日本の管轄だからです。

b. 基準額と加算額

本州3社と3島会社にまたがった行程の運賃は、全行程を本州3社のルールで計算した額を基準額とし、これに3島会社の距離（営業キロ又は運賃計算キロ）に応じた加算額を加えて合算した額を適用します。

これを「またがり運賃」といいます。



© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

c. 具体例

① 秋田 ―――(奥羽本線)――― **新青森** ―――(函館本線・室蘭本線) ――― 札幌
営業キロ 181.9 キロ　　営業キロ 449.6 キロ

本州3社の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
601 ～ 640 km	9,790 円

JR北海道の加算額表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃
261 ～　km	1,100 円

基準額：181.9 + 449.6 = 631.5 → 632 キロ → 9,790 円（本州 3 社の幹線用運賃表）
加算額：449.6 → 450 キロ → 1,100 円（JR 北海道の加算額表）
またがり運賃：9,790 円+ 1,100 円= 10,890 円

② 津山 ―――(津山線) ――― （岡山）――（瀬戸大橋線）―― **児島** ――(瀬戸大橋線) ―― 高松
営業キロ 58.7 キロ　　営業キロ 27.8 キロ　　営業キロ 44.0 キロ
換算キロ 64.6 キロ

本州3社の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
121 ～ 140 km	2,310 円

JR四国の加算額表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃
41 ～ 45km	320 円

基準額：64.6 + 27.8 + 44.0 = 136.4 → 137 キロ → 2,310 円（本州 3 社の幹線用運賃表）
加算額：44.0 → 44 キロ → 320 円（JR 四国の加算額表）
またがり運賃：2,310 円+ 320 円= 2,630 円

③ 防府 ―――(山陽本線) ――― **下関** ―――（山陽本線・鹿児島本線）――― 博多
営業キロ 86.7 キロ　　営業キロ 79.0 キロ

本州3社の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
161 ～ 180 km	3,080 円

JR九州の加算額表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃
71 ～ 80km	390 円

基準額：86.7 + 79.0 = 165.7 → 166 キロ → 3,080 円（本州 3 社の幹線用運賃表）
加算額：79.0 → 79 キロ → 390 円（JR 九州の加算額表）
またがり運賃：3,080 円+ 390 円= 3,470 円　　在来線利用の場合です。

④ 徳山 ―――(山陽新幹線) ――― **博多** ――（鹿児島本線・長崎本線・佐世保線）―― 佐世保
営業キロ 192.2 キロ　　営業キロ 117.0 キロ

本州3社の幹線の運賃表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
301 ～ 320 km	5,500 円

JR九州の加算額表	
営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃
101 ～ 120km	440 円

基準額：192.2 + 117.0 = 309.2 → 310 キロ → 5,500 円（本州 3 社の幹線用運賃表）
加算額：117.0 → 440 円（JR 九州の加算額表）
またがり運賃：5,500 円+ 440 円= 5,940 円　　新幹線利用の場合です。

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

[Check Test №2

《資料》の運賃表を参照して、次の記述が正しければ〇を、誤っていれば×を付けなさい。（ただし、途中の駅では下車しないものとします。）

（1）十和田南～新函館北斗間の大人1名の片道運賃は 5,060 円である。

十和田南 ――（花輪線）―― 大館 ――（奥羽本線）―― 新青森 ――（北海道新幹線）―― 新函館北斗

営業キロ 29.2 キロ　換算キロ 32.1 キロ　営業キロ 77.7 キロ　営業キロ 148.8 キロ

（2）岡山～日和佐間の大人1名の片道運賃は 3,960 円である。

岡山 ――（瀬戸大橋線）―― 児島 ――（瀬戸大橋線・高徳線）―― 徳島 ――（牟岐線）―― 日和佐

営業キロ 27.8 キロ　営業キロ 118.5 キロ　営業キロ 53.3 キロ　擬制キロ 58.6 キロ

（3）津和野～大分間の大人1名の片道運賃は 5,720 円である。

津和野 ――（山口線）―― 新山口 ――（山陽新幹線）―― 小倉 ――（日豊本線）―― 大分

営業キロ 62.9 キロ　換算キロ 69.2 キロ　営業キロ 80.7 キロ　営業キロ 132.9 キロ

（4）宇部～博多間の大人1名の片道運賃は 2,650 円である。

宇部 ――（山陽本線）―― 下関 ――（山陽本線・鹿児島本線）―― 小倉 ――（鹿児島本線）―― 博多

営業キロ 43.6 キロ　営業キロ 11.8 キロ　営業キロ 67.2 キロ

《資料》本州３社の幹線用運賃表及び JR 各社の加算額表　抜粋

本州3社の幹線の運賃表

営業キロ（運賃計算キロ）	片道運賃（基準額）
121 ～ 140 km	2,310 円
181 ～ 200 km	3,410 円
201 ～ 220 km	3,740 円
241 ～ 260 km	4,510 円
261 ～ 280 km	4,840 円
281 ～ 300 km	5,170 円

JR各社の加算額表

営業キロ（運賃計算キロ）	JR 北海道	JR 四国	JR 九州
61 ～ 70 km	-	370 円	340 円
71 ～ 80 km	-	410 円	390 円
121 ～ 180 km	770 円	550 円	550 円

JR 四国の加算額には、瀬戸大橋の建設費を利用者が負担するために「加算運賃」として、100 円が含まれています。

4. 運賃の割引き

JR には運賃についてさまざまな割引制度がありますが、旅行管理者試験に必要な知識は、① 往復割引　② 学生割引　③ 団体割引　の３つです。№2ではこのうちの ②学生割引 について解説します。

（① 往復割引 は 2026 年３月に廃止が予定されているため、期間限定版 で扱います。③については、団体に関する他の知識とともに№8で扱います。）　これらの割引制度は、料金には適用できませんので注意。

Ⅰ．学生割引

a. 条件：JR の指定する学校の学生又は生徒が、片道の営業キロが 100 キロメートルを超える区間を旅行する場合で、「学校学生生徒旅客運賃割引証」を提出すること。　いわゆる「学割証」です。

b. 割引内容：大人普通旅客運賃の2割引する。

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

c. 具体例：

① 福島 ～ 会津若松（JR の指定する学校の学生１名が「学校学生生徒旅客運賃割引証」を提出）

東北本線　　磐越西線

福島 ←――――― 郡山 ―――――→ 会津若松

営業キロ：46.1キロ　　営業キロ：64.6キロ

＜計算方法＞

- 福島～会津若松間の営業キロが 100 キロを超えるので、学生割引を適用できる。
- 無割引の運賃額：46.1 + 64.6 = 110.7 → 111 キロ → 1,980 円 (本州 3 社幹線用運賃表より)
- 運賃の 20% 引き：1,980 円×（1 − 0.2）= 1,584 円 → 1,580 円（10 円未満切り捨て*）

*これを、は数整理といいます。

[Check Test №3]

1. 次の記述が正しければ○を、誤っていれば×を付けなさい。

（1）学生割引は、JR の指定する学校の学生等が「学校学生生徒旅客運賃割引証」提出したときに、営業キロで 100 キロを超える区間を往復するときに適用できる。（　）

（2）割引をしては数整理をするときは、10 円未満を切り上げる。（　）

運賃・料金 Check Test　解答・解説

№1

（1）○：路線は本州内（JR 東日本)。幹線のみを利用。
よって、営業キロを用いて、本州3社の幹線用運賃表から算出する。
148.4 → 149 キロより、2,640 円

（2）×：路線は JR 北海道。地方交通線のみを利用。
よって、営業キロを用いて、JR 北海道の地方交通線用運賃表から算出する。
189.1 → 190 キロより、4,840 円

（3）○：路線は本州内（JR 西日本)。幹線と地方交通線を利用。
よって、営業キロと換算キロを合算した運賃計算キロを用いて、本州3社の幹線用運賃表から算出する。
54.0 + 92.7 = 146.7 → 147 キロより、2,640 円

（4）×：路線は JR 四国。地方交通線のみを利用。
よって、擬制キロを用いて、JR 四国の運賃表から算出する。
85.6 → 86キロより、1,830 円

（5）○：路線は JR 四国。幹線と地方交通線を利用。
よって、営業キロと擬制キロを合算した運賃計算キロを用いて、JR 四国の運賃表から算出する。
87.8 + 33.3 = 121.1 → 122 キロより、2,750 円

（6）○：路線は JR 九州。地方交通線のみを利用。
よって、擬制キロを用いて、JR 九州の運賃表から算出する。
81.8 → 82 キロより、1,930 円

（7）×：路線は JR 九州。幹線と地方交通線を利用。
よって、営業キロと擬制キロを合算した運賃計算キロを用いて、JR の九州運賃表から算出する。
46.1 + 55.0 = 101.1 → 102 キロより、2,420 円

（8）○：路線は本州内（JR 東日本)。幹線のみを利用。
よって、営業キロを用いて、本州3社の幹線用運賃表から算出する。
351.8 → 352 キロより、6,050 円で、小児はこの半額で 6,050 ÷2= 3,025 → 3,020 円 (10 円未満切り捨て)　以上より、6,050 + 3,020 = 9,070 円

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.

No.2

（1）○：本州～北海道の行程で、境界駅は新青森駅。
基準額：32.1 + 77.7 + 148.8 = 258.6 → 259 キロ → 4,510 円（本州3社の幹線用運賃表）
加算額：148.8 → 149 キロ → 770 円（JR 北海道の加算額表）
またがり運賃：4,510 円+ 770 円= 5,280 円

（2）×：本州～四国の行程で、境界駅は児島駅。
基準額：27.8 + 118.5 + 58.6 = 204.9 → 205 キロ → 3,740 円（本州3社の幹線用運賃表）
加算額：118.5 + 58.6 = 177.1 → 178 キロ → 550 円（JR 四国の加算額表）
またがり運賃：3,740 円+ 260 円= 4,290 円
（注）本問の四国内区間は、地方交通線（牟岐線）を利用するため、基準額と加算額には擬制キロ（58.6km）を用います。

（3）○：本州～九州の行程で、新幹線を小倉駅で乗り継いでいるので、境界駅は小倉駅。
基準額：69.2 + 80.7 + 132.9 = 282.8 → 283 キロ → 5,170 円（本州3社の幹線用運賃表）
加算額：132.9 → 133 キロ → 550 円（JR 九州の加算額表）
またがり運賃：5,170 円+ 550 円= 5,720 円

（4）×：本州～九州の行程で、在来線で乗り継いでいるので、境界駅は下関駅。
基準額：43.6 + 11.8 + 67.2 = 122.6 → 123 キロ → 2,310 円（本州3社の幹線用運賃表）
加算額：11.8 + 67.2 = 79.0 → 79 キロ → 390 円（JR 九州の加算額表）
またがり運賃：2,310 円+ 390 円= 2,700 円

No.3

（1）×：学生割引を適用する場合、区間を往復する必要はありません。片道の行程でも適用できます。

（2）×：割引計算をして、10 円未満のは数が出たときは、10 円未満の額は切り捨てます。

© Copyright 旅行業務取扱管理者講座 on YouTube. All rights reserved.